地方公務員災害補償

都支部様式第１号の２

療　養　費　請　求　書

（柔　道　整　復　師　用）

|  |
| --- |
| 地方公務員災害補償基金東京都支部長　殿下記の療養費を請求します。　　　年　　　月　　　日郵便番号 所　　在　　地医療機関の 　　 名称 氏　　　　　名 電　　　　　話 |
|  | 請　　求金　　額 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |  |
| （請求金額の内訳は裏面のとおり） |
|  | ※ | 負傷又は | 　　　　　　　年　　月　　日 | ※認定番号 |  |  |
| 発病年月日 |
|  | ※ | 所属部局 |  | ※被災者氏名 |  |  |
|  |
|  | 送金先 | 振込先銀行 | 　　　　　　　　　　　　銀行　　　　　　　　　　　　　　　支店 |  |
| 預金科目 | □普通預金No.　　　　　　　　　　□当座預金No. |  |
| フリガナ預金名義 |  |  |
|  |

注　１　この請求書は、公益社団法人東京都柔道整復師会又は公益社団法人埼玉県接骨師会との協定に基づき、その会員である柔道整復師から地方公務員が診療を受ける際に使用するものです。

なお、診療費は、地方公務員災害補償基金東京都支部から、口座振替の方法により直接支払いますから、本人には請求しないでください。

2　この請求書は、月ごとに所属する公益社団法人東京都柔道整復師会又は公益社団法人埼玉県接骨師会へ提出してください。

3　療養費は協定料金により支払います。

4　「送金先」の欄は、明確に記入してください。なお、「預金名義」欄は、通帳に記入してあるとおりに正しく記入してください。

5　預金科目欄は、普通預金または当座預金いずれか該当するものにレ印をつけ、通帳番号を記入してください。

6　「預金名義」の欄は、明確に正しく記入し、必ずフリガナを記入してください。

7　請求に当たり疑義のある場合は、地方公務員災害補償基金東京都支部（℡ 03-5320-7363）にお問い合わせください。

8　※印欄は、被災職員（所属事務担当者）が記入してください。

9 年月日の記載には元号を用いてください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ※ | 所属事務担当者 | 係名 | 　　　　　　　　　 | 氏名 |  | 電話 |  |
| 　 | 　　□初請求 |
| 　　□継続請求 |
| 療　養　費　の　内　訳　　　　　　　　　　　（　　　　　年　　月分　） |
| 認　定傷病名 |  | 負傷の原因 |  |
| 診　療期　間 | 　　　年　　月　　日から　　　年　　月　　日まで | 診療日 |  1　2　3　4　5　6　7　8　9 1011 12 13 14 15 16 17 18 19 2021 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 | 診　療実日数 | 日 |
| 現在の状　態 | 　　年　　月　　日□治　ゆ　　□継続中□中　止　　□転　医 | 傷病の経　過 |  |
| 施術の種類 | 回　数 | 一回の料金 | 加　算　料　金 | 施 術 料 金 | 施術を行った期間 |
| 初検料 |  |  | 深　夜 |  | 円 | 　　　　月　　　日 |
| 時間外 |  |
| 再検料 |  |  | 円 | 　　　　月　　　日 |
| 指導管理料 |  |  | 円 | 　　　　月　　　日 |
| 運動療法 |  |  | 円 | 　　　　月　　　日 |
| 整復固定処置及び初回処置 |  |  | 円 | 　　　　月　　　日 |
| 後療料 |  |  | 円 | 　　　　月　　　日 |
| 罨療料 |  |  | 円 | 　　　　月　　　日 |
| 電療料 |  |  | 円 | 　　　　月　　　日 |
| 検査料 | 円 | 　　　　月　　　日 |
| 円 | 　　　　月　　　日 |
| 文書料 | □施術証明書　□休業証明　□その他（　　　　　　） | 　　　　　　　円 |
| その他 |  |
| 療　養　費　の　合　計 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

注１　□印の該当するところには、✓印で表示してください。

　２　診療日数は、実際に診療した日を○印で囲んでください。○印で囲んだ数と診療実日数とは同一数値となります。

　３　傷病の経過欄は、なるべく具体的に詳しく書いてください。